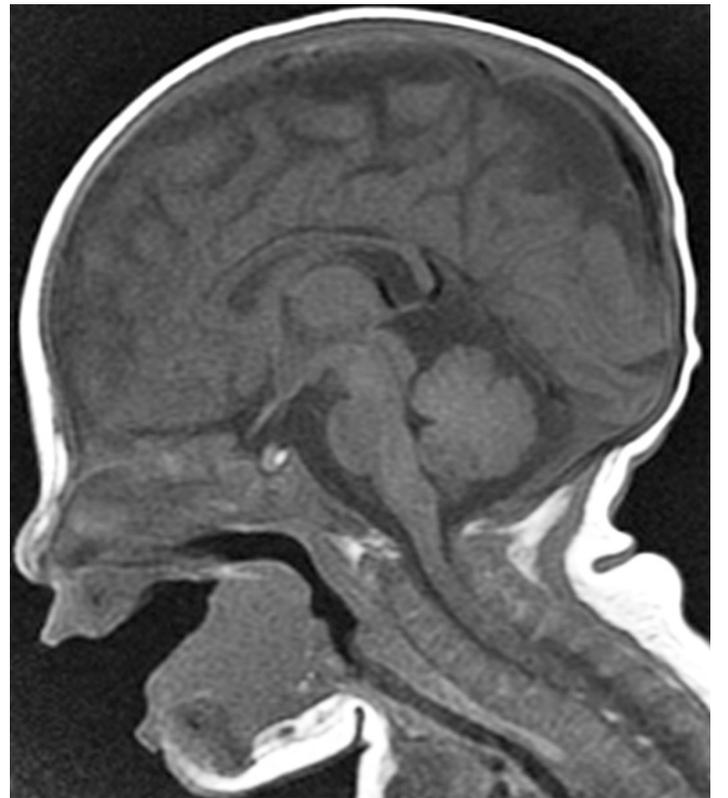


OSAKA

NNAC



THE 10TH NICHE NEURO-ANGIOLOGY CONFERENCE, JUNE 4, 2016

Niche Neuro-Angiology Conference

医療の現場では、より安全な、またより侵襲の少ない治療が求められ、脳動脈瘤に対するコイル塞栓術や頸部頸動脈狭窄症に対するステント治療は、これら疾患の治療選択の中で重要な役割を担うようになってきました。

ところが、症例数が少ないために一人の医師が経験する機会が少なく、また一診療科だけでは対応が困難であるため、あまり顧みられてこなかった疾患があります。小児の脳血管奇形・血管障害や大人も含めた頭頸部の血管病変、特に「血管腫」と呼ばれてきた疾患などがそれに該当し、患者サイドから見るとほっておかれた分野でもあります。この分野の経験を皆で共有することは重要であり、責務であると思われます。

また、血管の機能解剖は、安全な脳血管内治療のための基本であり、normal anatomy、variation、各種 pathology の認識は、学問的意義以上に疾患自体の理解に重要であると考えられます。

以上のような観点から、以下の分野を対象とした研究会を2006年11月に設立いたしました。

- ◆ 小児の脳血管奇形（動静脈瘻、動静脈奇形、ガレン大静脈瘤、硬膜動静脈瘻）
他の小児の血管病変すべて（脳動脈瘤、脳梗塞、静脈形成異常、静脈血栓症、他）。
- ◆ 頭・頸部血管病変（血管奇形・血管腫、若年性血管芽腫、他）。
- ◆ 系統疾患、症候群（HHT, CM-AVM, Cobb, Wyburn-Mason, Parkes Weber, Phaces、他）。
- ◆ 脳血管の機能解剖、その歴史、血管発生（系統発生、個体発生）。
- ◆ 脳血管病変の病態・病因説明。
- ◆ 発生生物学や分子生物学的なアプローチ

世話人

小宮山雅樹（大阪市立総合医療センター、大阪）、廣常信之（広島市民病院、広島）
松丸祐司（虎の門病院、東京）、東 登志夫（福岡大学、福岡）
吉村紳一（兵庫医科大学、西宮）、田中美千裕（亀田総合病院、鴨川）
新見康成（聖路加国際病院、東京）、清末一路（大分大学、由布）

ホームページ

<http://nnac.umin.jp/>

事務局

小宮山雅樹（komiyama@japan-mail.com）
大阪市立総合医療センター 脳血管内治療科
〒534-0021 大阪府大阪市都島区都島本通 2-13-22
Tel 06-6929-1221、Fax 06-6929-1090

Niche Neuro-Angiology Conference 2016

日時： 2016年6月4日 土曜日 午前9時30分 - 午後6時

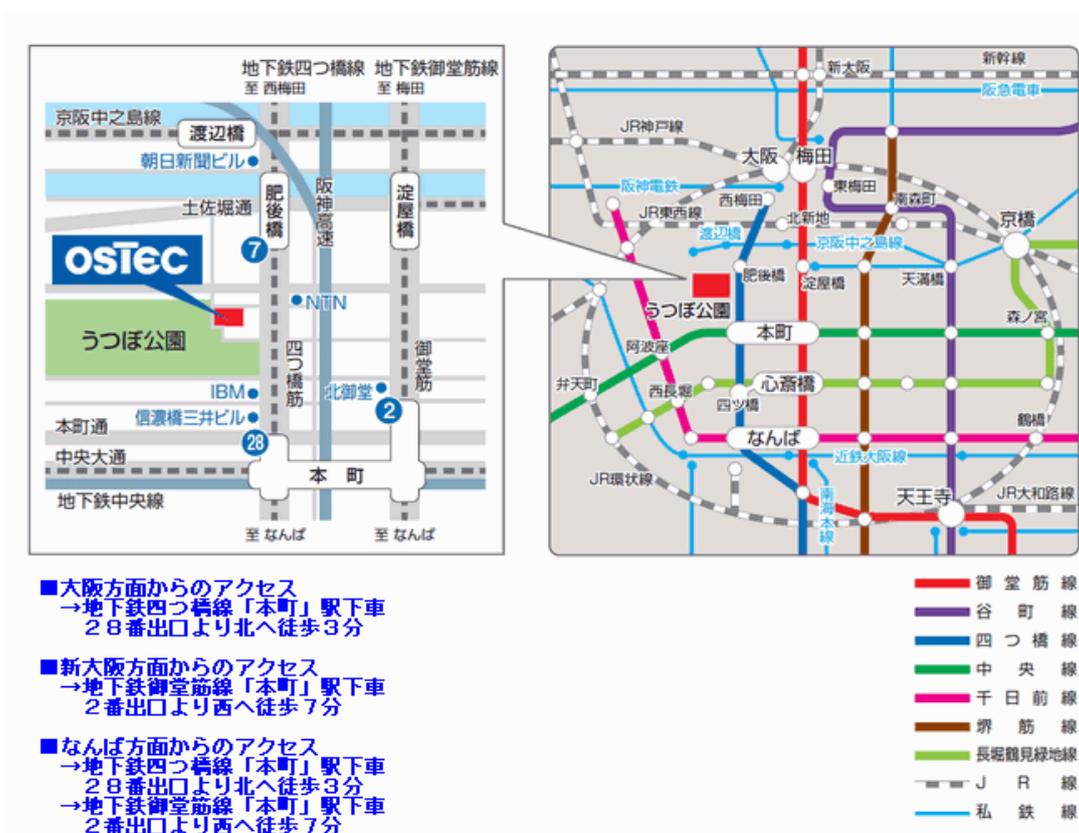
場所： 大阪科学技術センター 8階大ホール（うつぼ公園横）

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4

tel: 06-6443-5324

- 参会費 7,000円（Proceedings費を含む）
 服装 カジュアル、ノーネクタイでお越しください。
 発表 一会場ですべて御自身のパソコンで口演で行ないます。
 次演者もパソコンをつないでおいてください。
 発言 所属や指名を明らかにすることは不要です。
 そのまま活発なdiscussionをお願いします。
 撮影 全ての発表に対して、カメラ・ビデオ撮影は禁止です。
 懇親会 本会終了後、近くの懇親会会場に歩いて移動します。
 懇親会費：5,000円です。

大阪科学技術センター までのアクセス



大阪駅から 地下鉄 四つ橋線 本町駅下車 28番出口を北へ 徒歩3分
 新大阪から 地下鉄 御堂筋線 本町駅下車 2番出口を西へ 徒歩3分

The 10th NNAC 2016 Program

NNAC Cours d'anatomie 2016

9:30-12:40

Moderators 大分大学 清末一路、虎の門病院 松丸祐司

1. Functional anatomy of the cerebral venous system 930-1000 大阪市立総合医療センター 石黒友也

2. Cavernous sinus: embryology and anatomy 1000-1030 石切生喜病院 三橋 豊

3. 眼動脈の発生と顎動脈との吻合 1030-1100 三重大学 当麻直樹

Moderators 福岡大学 東 登志夫、兵庫医科大学 吉村紳一

4. Davidoff - Schechter artery 1110-1140 大分大学 清末一路

5. 脊髄血管造影の方法 1140-1210 虎の門病院 松丸裕司

6. 近代解剖学の発達と美術史 1210-1240 亀田総合病院 田中美千裕

Luncheon Seminar

12:50-13:30

Moderators 広島市民病院 広常信之、東京歯科大学市川総合病院 片山正輝

7. Comparative vascular anatomy of the dog 1250-1310 獨協医科大学 安部欣博

8. 病理医として遺族に剖検結果を説明する取り組みとその新しい意義 1310-1330 京都桂病院 安原裕美子

Regular Program, Afternoon 1

13:50-15:05

Moderators 聖路加国際病院 新見康成、徳島大学 里見淳一郎

9. MCA dysplasia with developmental collaterals 1350-1415 金沢大学 内山尚之

10. RNF213 and moyamoya syndrome 1415-1440 東京大学 宮脇 哲

11. Medullary vein and developmental venous anomaly 1440-1505 京都大学 大川将和

Special Lecture

1510-1555

Moderators 大阪市立総合医療センター 小宮山雅樹

12. 「脊椎動物の初期進化を考える - 発生からみたボディプランのオリジン」
理化学研究所
倉谷 滋

Regular Program, Afternoon 2

16:10-18:10

Moderators 亀田総合病院 田中美千裕、金沢大学 内山尚之

13. Cerebral proliferative angiopathy (CPA)
1610-1640

徳島大学
前川秀継

14. AVM formation, with reference to HHT
1640-1700

徳島大学
里見淳一郎

Moderators 三重大学 当麻直樹、大阪市立総合医療センター 石黒友也

15. 小児の頭蓋内シャント疾患と血管内治療
1710-1740

聖路加国際病院
新見康成

16. Mucocutaneous presentation of vascular malformations
1740-1810

大阪市立総合医療センター
小宮山雅樹